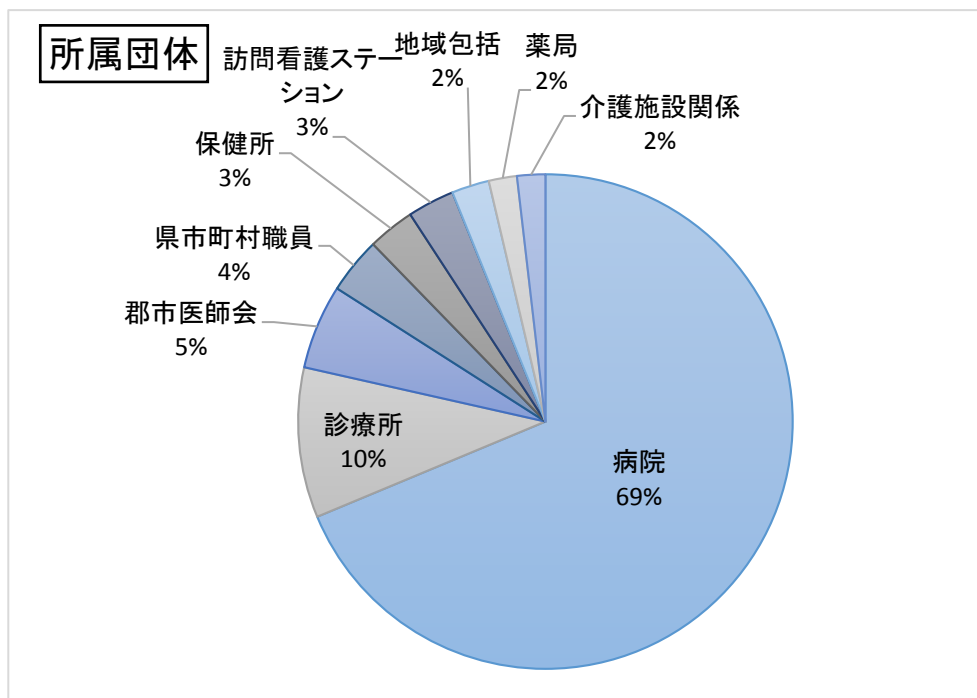


所属(重複回答有)

病院	112人	65%
診療所	16人	9%
郡市医師会	9人	5%
縣市町村職員	6人	3%
保健所	5人	3%
訪問看護ステーション	5人	3%
地域包括	4人	2%
薬局	3人	2%
介護施設関係	3人	2%
歯科医院	2人	1%
介護事業所関係	2人	1%
その他	6人	3%
未回答	0人	0%
	173人	

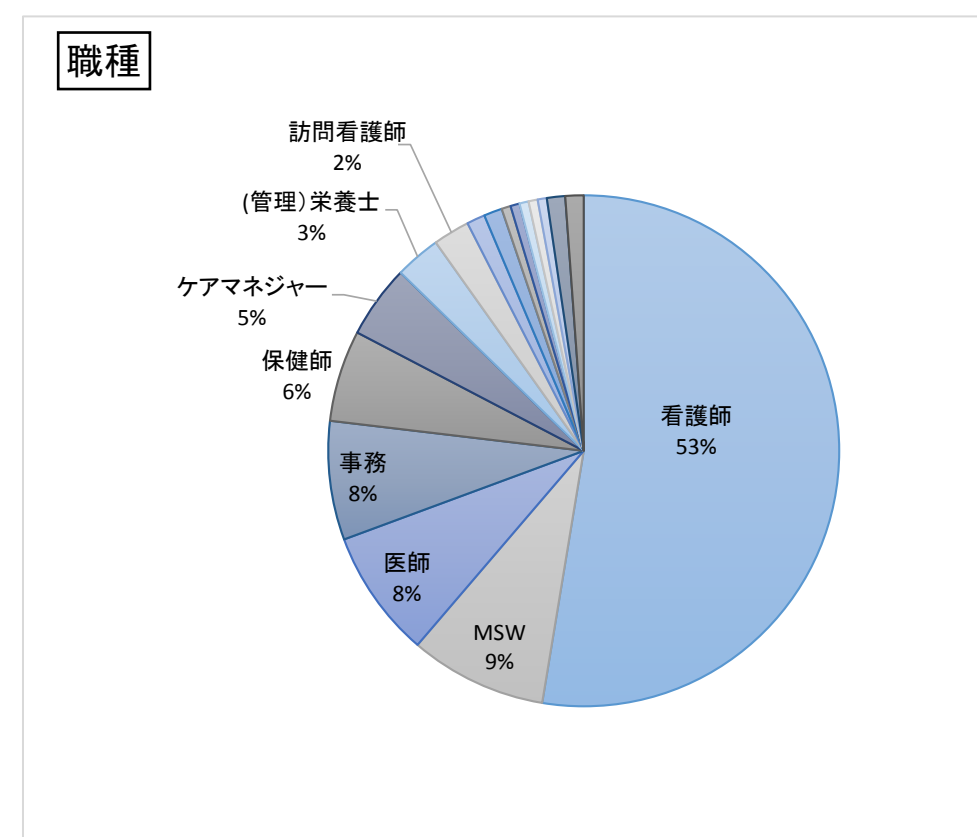
所属と職種をお答えください



その他内訳：医療団体…1、障害者施設…1

職種

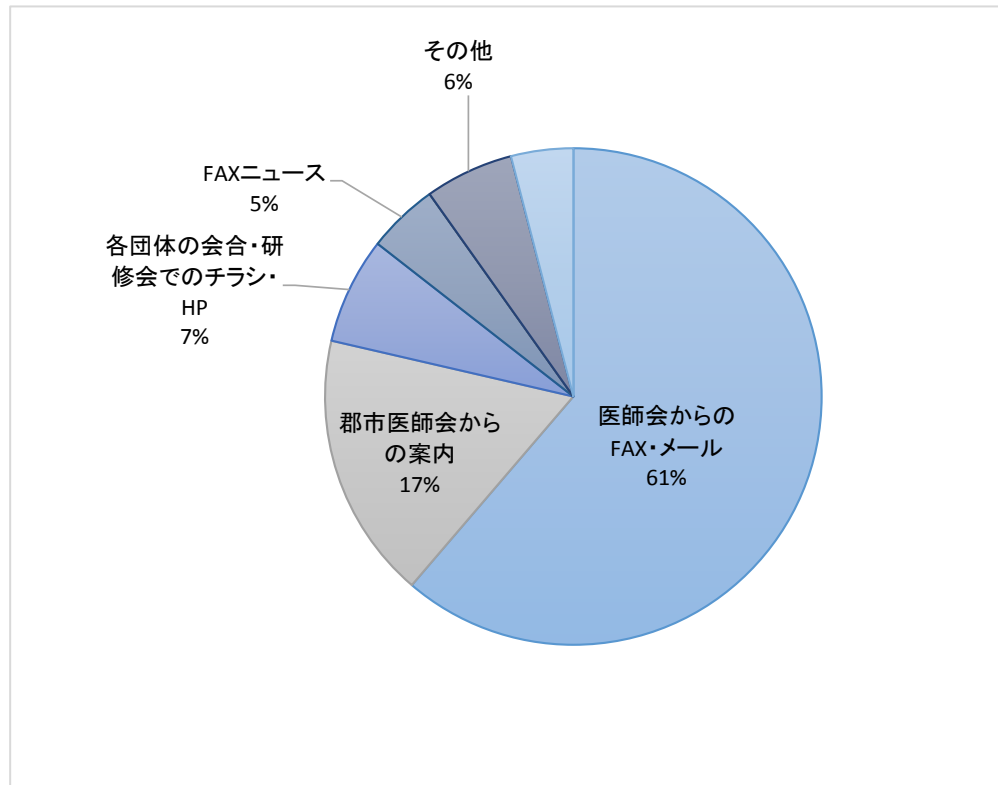
看護師	91人	53%
MSW	15人	9%
医師	14人	8%
事務	13人	8%
保健師	10人	6%
ケアマネジャー	8人	5%
(管理) 栄養士	5人	3%
訪問看護師	4人	2%
SW	2人	1%
歯科医師	2人	1%
介護職員	1人	1%
PSW	1人	1%
PT	1人	1%
薬剤師	1人	1%
歯科医師	1人	1%
その他	2人	1%
未回答	2人	1%
	173人	



その他：診療放射線技師…1

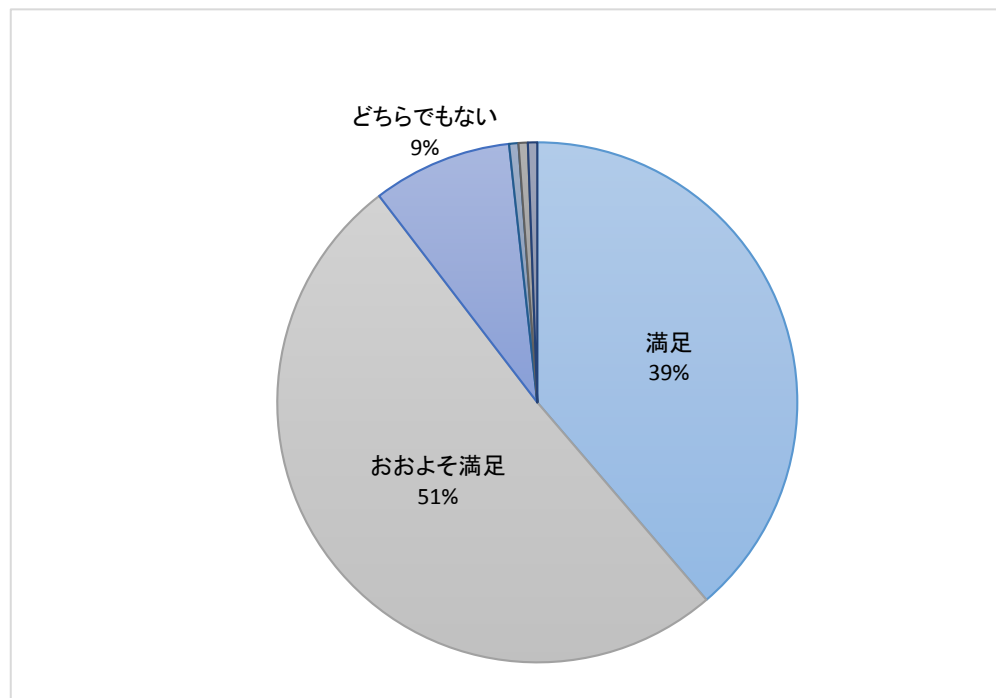
1 今回の研修会はどのようにしてお知りになりましたか。

医師会からのFAX・メール	106人	61%
郡市医師会からの案内	30人	17%
各団体の会合・研修会でのチラシ・HP	12人	7%
FAXニュース	8人	5%
行政からの案内	0人	0%
その他	10人	6%
未回答	7人	4%
	173人	



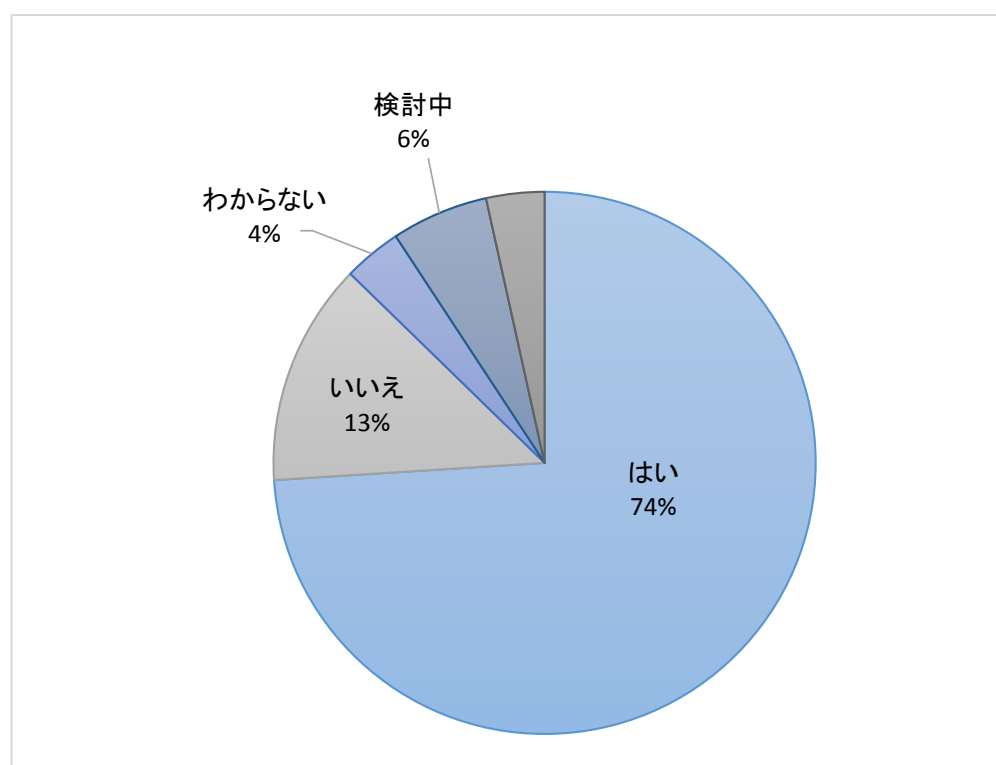
2 本日の研修内容はいかがでしたか。(1つのみ回答)

満足	67人	39%
おおよそ満足	88人	51%
どちらでもない	15人	9%
どちらかといえば不満	1人	1%
不満	1人	1%
未回答	1人	1%
	173人	



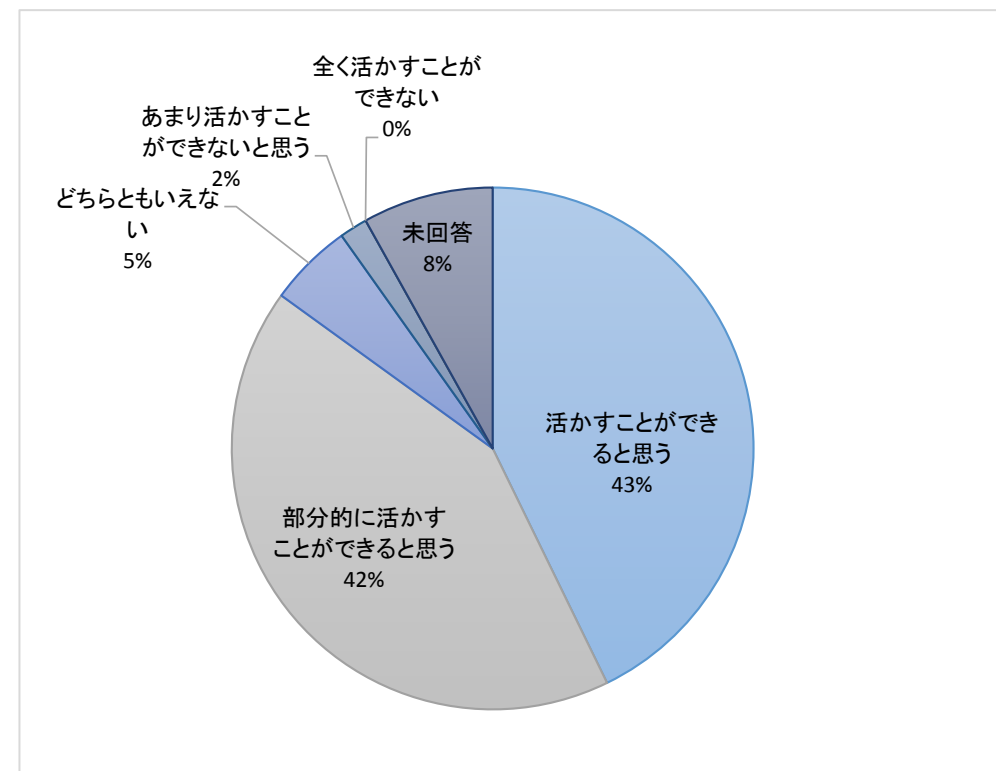
4 あなた、またはあなたの職場は、現在 在宅医療に取り組まれていますか。(一つのみ回答)

はい	128人	74%
いいえ	23人	13%
わからない	6人	3%
検討中	10人	6%
未回答	6人	3%
	173人	



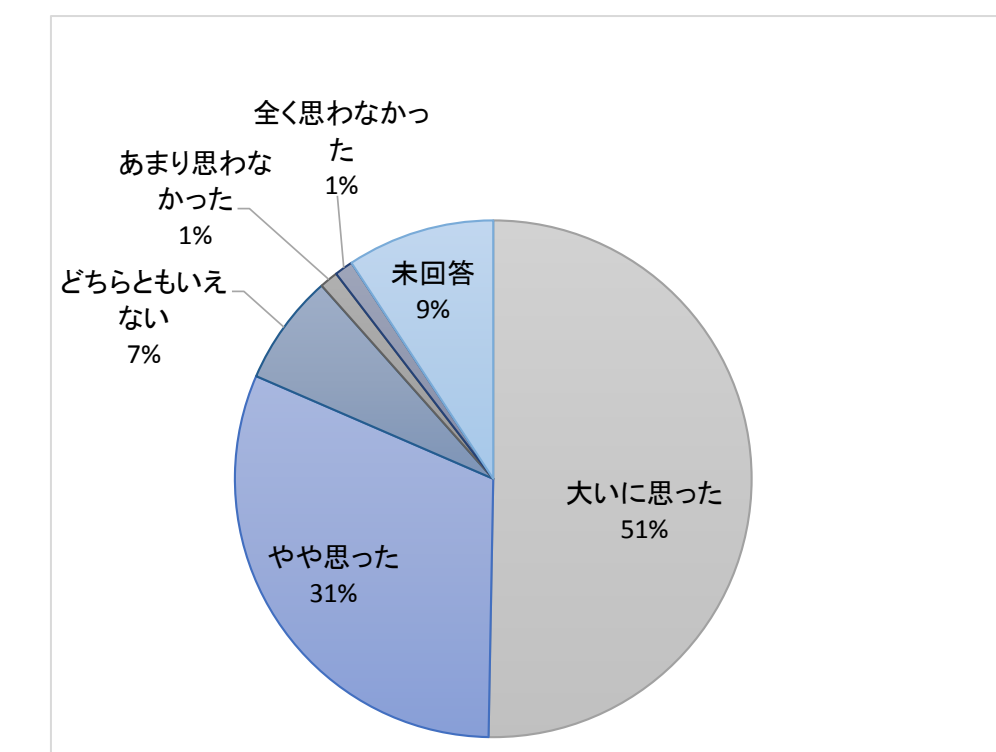
5 本日の内容は、今後在宅医療における多職種連携に活かすことができそうですか。(一つのみ回答)

活かすことができると思う	74人	43%
部分的に活かすことができると思う	73人	42%
どちらともいえない	9人	5%
あまり活かすことができないと思う	3人	2%
全く活かすことができない	0人	0%
未回答	14人	8%
	173人	



6 本日の研修会を通して、今後在宅医療に取り組もうと思われましたか。(一つのみ回答)

大いに思った	87人	50%
やや思った	54人	31%
どちらともいえない	12人	7%
あまり思わなかった	2人	1%
全く思わなかった	2人	1%
未回答	16人	9%
	173人	



勤務地

鹿児島市	68
始良市	11
薩摩川内市	9
いちき串木野市	5
霧島市	4
南さつま市	4
垂水市	4
薩摩郡	3
曾於市	3
南九州市	2
出水市	2
阿久根市	2
日置市	1
肝属郡	1
志布志市	1
鹿屋市	0
人吉市	0
枕崎市	0
指宿市	0
穎娃町	0

奄美市	28
与論町	5
徳之島町	5
大島郡	4
名瀬市	2
西之表市	2
未回答	2
瀬戸内町	1
龍郷町	1
住用町	1
大和村	1
笠利町	1
喜界町	0
和泊町	0
知名町	0
伊仙町	0
宇検村	0

問8 今後在宅医療を地域で取り組む場合、学びたい知識や情報

大島郡	診療所	医師	病院の医師・看護師が国際生活機能評価(ICF)の参加や環境因子・個人因子まで配慮できるようにするための制度や教育の在り方。 病院の職員の在宅ケア、在宅医療研修の実例
住用町	診療所	医師	ヘルパーさんたちの思い。患者本人や家族の思い
与論町	診療所	医師	海外の在宅医療 在宅リハビリの方法
肝属郡	病院	医師	地域に両機関がない場合、またエリアが広い場合どうすればよいか知りたい
瀬戸内町	病院	医師	OT、Dcとの関係の発展(地域性)
いちき串木野市	郡市医師会	看護師	介護保険、介護サービスについて、ケアマネと連携してその人に合う、サービスを病院又は家族へ提供できたらいいと感じました。
始良市	病院	看護師	訪問看護をはじめていく、在宅について知識を深めていく必要がある
始良市	病院	看護師	病院内での退院支援Nsの育成、システムづくり
鹿児島市	病院	看護師	在宅医療・看護の実状 自分が知りたいというのがありますが、ぜひ、医師に知ってほしい。この状況で在宅は難しい⇒転院と結論付けるまえに在宅の力、よさを知るため
鹿児島市	病院	看護師	周手術期のケア、取り組みについて
鹿児島市	病院	看護師	HAD・CGA 7について
鹿児島市	病院	看護師	がん地域連携パスについて無知な状態です。
鹿児島市	病院	看護師	福祉全般

鹿児島市	病院	看護師	事例報告等があると良いと思います
薩摩川内市	病院	看護師	在宅医療を取り組む中での各分野の認定看護師活動内容をもう少し詳しく知りたいです。
薩摩川内市	病院	看護師	24時間支援体制の課題と実際
南九州市	診療所	訪問看護師	あまりにも在宅医療推進研修会が多すぎて、消化できない。鹿児島それも地域で必要な勉強会をしてもらいたい。市内まで来てあまりためにならない
霧島市	訪問看護ステーション	訪問看護師	システムティックの構造計画でやりがいのある人づくり組織
出水市	病院	MSW	<ul style="list-style-type: none"> ・医療と福祉サービス(在宅)の連携について ・福祉サービスの紹介について ・介護保険について
鹿児島市	病院	MSW	市民向け講演会
鹿児島市	病院	MSW	医師会さんがモデルと考える退院支援看護師の実務を詳しく知りたい
奄美市	病院	PT	病院だけの取り組みだけでなく、健康教室などの取り組みを聞いてみたい。
奄美市	病院	ST	MSWとCWと地域連携室のNSとの役割の違い
薩摩川内市	介護施設関係	SW	<ul style="list-style-type: none"> ・退院時の多職種連携についてそのようなカンファ・連携を行い在宅復帰後の状況について ・在宅復帰困難への支援について(事例等)
徳之島町	地域包括センター	ケアマネジャー	地域リハビリ(生活リハ)=OTさんの関わりの重要性、また良い事例などがあれば
奄美市	診療所	事務	奄美大島での在宅連携の取り組みについてグループワークを検討してほしい。県hpでの退院支援についての取り組み方について
鹿児島市	病院	事務	方針を徹底させるためのポイント

始良市	病院	(管理) 栄養士	H A Dの予防についてリハビリの強化が考えられているが栄養問題について知りたいです
鹿児島市	病院	その他	まだ、在宅医療に取り組んでおらず、立ち上げのシステムに興味があります。すでに機能されている機関とのとはレベルが違うため初歩的な内容に関心を持っています。初歩的な状態からどのようにして、地域に溶け込むかが、今後の課題だと思っています。
薩摩川内市	病院	未回答	多職種の連携は、もうほとんどの医療機関が取り組んでいると思いますが、大学病院ではなく、地方の病院のあるべき姿を学びたい。

問9 その他ご意見

大島郡	診療所	医師	参加や個人因子と最も遠いところにいるTMSC(退院調整看護師)はとても大変な仕事かもしれない。 病院の中での専門分野分化が進むことによって中で務めている人たちがどんどん患者の生活や人生から遠ざかっているからこそ横断的なTMSCが必要であるが、TMSCががんばると一方でますます人生を考えないでいい専門職が増えるベクトルも働く可能性がありそう
住用町	診療所	医師	医師、看護師の意識改革は難しいけど何もしなければ変わらないので楽しくやってみようネ
与論町	診療所	医師	家族の介護力の低下とその対策について
肝属郡	病院	医師	老老介護で在宅が可能か
瀬戸内町	病院	医師	残っている問題。保健所との協調点
薩摩川内市	保健所	医師	いつもいい講師に来ていただき、大変参考になります。
薩摩郡	郡市医師会	看護師	青山さんの講演内容は急性期病院の看護師長、地域連携室看護師等にとっても知っていただきたい内容でした。大学病院という大きな組織でなければ実現できないものもあるかと思いますが、基本的看護観は大いに学ぶべきことがあると思いました。なかなか急性期病院は日々の病院運営に追われ、在宅医療への薄いのではないかと考えます。
鹿児島市	診療所	看護師	退院調整看護の教育を実際に受けて地域での在宅医療に携わることができたらもっと視野広く、取り組むことができると思った。実際にこの退院調整看護師の教育を受けて学んでみたいと思った。院長と本日の内容をもとに色々話し、今後の在宅看護、医療・教育内容について活かしていきたいと思った。知識を得ることの大切さを本日学んだ。 在日数短縮⇒在宅医療の加入up受け入れ、やはり入院後活かすためには、入院前～入院中⇒退院後情報共有があって活かされることの必要性が分かった。
鹿児島市	その他	看護師	急性期病院での取り組み。入院患者さんが生活者であると…。地域連携しながら在宅に返す。TMSCの取り組みと流れでとても理解することができました。本日は遠路、おいでいただきありがとうございました。
鹿児島市	その他	看護師	現在知人がクリニックのに軽い肺炎で入院しています。(独居で88歳の女性患者さんですが)認知症はないか、ベッドから転落、転倒の恐れはないか…リスクを回避する面が強調されて在宅へ向けてのリハビリ…という発想は全く感じられません。鹿児島県医師会で在宅医療推進支援室の取り組みの効果が発揮されることを期待していると共に本日、このような研修に参加できて、自分なりに発信できる事を実践していきたいと思います。
与論町	地域包括センター	看護師	地域性、環境がまったく異なるため、難しい内容だったと思います。しかし、目指すものは一緒だと思いますので、できることから取り組んでいけたらと思いました
始良市	病院	看護師	入院が在宅の為のものという考え。急性期の病院にいる時は、在宅のことについてあまり考えることがなかった。今の職場では、緩和等あり。いかに家で過ごさせるか考えるようになった。やはり、教育しかないと考えます。今後、院内教育でも進めていく予定です。

始良市	病院	看護師	在宅医療推進は必須
奄美市	病院	看護師	患者様の入院前からの多職種間で連携をはかっていくことで患者様が満足できるより質の高い支援を行うことができ、早い時期段階から退院に向けた支援を行うことができるのではないかと感じました。
奄美市	病院	看護師	他職種との連携ができてこそ在宅医療だと思った。Pt同意を得るには、他職種とのコミュニケーションや病院内のスタッフの充実(15:1看護→7:1看護へ、栄養、歯科、コメディカルなどスタッフが働いていること)が絶対だと思った。奄美は本土と違い、人(専門士)が少なく、認定なども少ない。まずはスタッフの育成や自分ももっと知識や経験を大切にすべきだと思った。
鹿児島市	病院	看護師	まだまだ頑張れる部分があるなと元気と課題をもらいました。
鹿児島市	病院	看護師	地域で患者さんをサポートする仕組みがあるが、患者・家族にはまだ各医療機関の役割を認識するには至っていない状況があると思います。説明して、理解を確認していかなければならないのでしょうか、看取りの場所をどうするか、慢性疾患の看取りはやはり急性期病院でみることの家族の希望だったり、現状があると思います。終末期の在宅医療推進も考えていかなければと考えます。
鹿児島市	病院	看護師	包括的医療を目指していかなければならずそれに目標を立てて、各地域で取り組んでいることを研修などでよく聞きますが、組織を動かさないとすれば結局、臨床で働く私たちとしては自分の働きかけ(後輩に伝えること、患者さんの退院支援をすること)を強めるくらいしかできないんだとおちこむことがあります。
鹿児島市	病院	看護師	愛媛大学病院のTMSCは素晴らしいと思います。人材、スタッフの人数のレベルがまったく違うのでうらやましく思います。
鹿児島市	病院	看護師	退院支援は本当に患者さんのためだという基本を改めて確認できました。これから、少しずつ進めていきます。ありがとうございました。
鹿児島市	病院	看護師	咳をされている方など多く見受けられたので、インフルエンザが流行する季節ではない時期に研修会を開催していただきたい。
薩摩川内市	病院	看護師	他のHPの退院調整看護師の役割、活動内容、研究方法などが聞けてとてもよかったです。
薩摩川内市	病院	看護師	・在宅医療の実現には在宅支援(24時間)の医師が必要。地域包括システムは医師の理解が重要だと思う。 ・退院支援看護師は必要
鹿児島市	病院	MSW	地域包括ケアシステムは住民が主体となり構築されることが必要と考えますので、主体となる住民への在宅医療推進の啓発が重要だと考えます。
鹿児島市	病院	MSW	2月に始まった退院支援ルールの間評価を夏頃に伺いたいです。
奄美市	病院	PT	しっかりとした資料作成いつもありがとうございます。なぜ、病気になってから治すことが中心になるのかファーストフードやお菓子、ジュースなどの大量摂取(食べ過ぎ)で病気になる可能性なるのなら、国は企業に抑制させれないのでしょうか？
奄美市	病院	ST	田淵先生が重要と話されていた朝のミーティングは時間配分がどのような形なのか具体的に知りたかったです。看護部の取り組みが見えてとても面白かったです

薩摩川内市	介護施設関係	SW	一時的な在宅復帰を行っていくことは可能だと思います。しかし、長期的な在宅復帰となった場合の地域資源の利用の方法、新しくその地域の特性に合った資源開発の検討が必要だと思います。
鹿児島市	地域包括センター	ケアマネジャー	鹿児島でも入退院支援がはじまってきたばかりです。利用者さんの在宅の生活を考えて支援していく…というのは本当に大事なことだと思います。病院で患者でなく生活者となれるように…という言葉が印象的でした。多職種連携…顔の見えるつながりを努力していただきたいと思いました。
与論町	病院	ケアマネジャー	在宅医療のチームが作りたと思った
奄美市	歯科医院	歯科医師	入退院支援のサポートセンターの取り組みは素晴らしい。 入院前、退院後の口腔ケアも大切
鹿児島市	県市町村職員	事務	田淵先生の取り組みには感銘を受けました。
鹿児島市	病院	その他	在宅医療についての保険点数なども含めた研修会を希望いたします。立ち上げた場合、保険点数の見落としが内容に「取れる加算」を一覧表化した資料があれば助かります。
南九州市	診療所	訪問看護師	認知症の方が1人で在宅で在宅医療で生活できないと思います。無駄な事に時間を費やすより、必要な数だけ老人ホームや老人ホームの近くに医療施設を作るしか鹿児島の田舎は策はないのになぜするのか研修を受けるたびに強く感じます。時間の無駄。効率よくお金を使わず、あまり家にこだわる必要はないと思います。勝手な意見ですみません。でも、口には出さないまでも皆思っていることではないですか。
奄美市	保健所	保健師	急性期病院での在宅医療に関する体制がつくられつつあることにうらやましく思います。まず、病院スタッフが入院は退院するために(家で生活出来る)行うということ認識していかなければいけないので、理解を深めていくように進めていきたいと思っています。
薩摩川内市	保健所	保健師	田淵先生の看護部長として患者の生活を見失わない看護を実践するというゆるぎない理念、副院長としての経営感覚のお話を聞き大変感銘を受けた。大学病院から外に出て意見を聞き地域を知り役立つ病院になるというたゆまぬ努力を聞きながら、本県でも同様の動きが出てくればと願う…。
徳之島町	保健所	保健師	さすが樞本先生のおひざ元だと思った。でもNsの教育の場面で病院、診療所や町の保健師ができていないのか不思議だった。
日置市	保健所	保健師	毎回の研修企画ありがとうございます。
始良市	病院	(管理) 栄養士	今後は地域にとって重要なこととなりますが職種を越えて学びあえばいいですね。
薩摩川内市	病院	未回答	独居老人、老老介護の多い地域では、在宅医療は非常に難しいと思います。また、ほとんどの方々が(子供等)も共働きの方が多いと思われる。そういう中で在宅での医療介護はどうでしょう。スポット的には訪問が来ても、それはあくまでも、1日の内のスポット的な時間だけです。高齢化している現代、非常に難しいと思いますが。大学病院は良いですが結局、地方の診療所、中小病院が対応するわけですが、そこまで考えていけるのでしょうか。